

2026年6月1日

各位

会社名 ライフネット生命保険株式会社
 代表者名 代表取締役社長 横澤 淳平
 (証券コード:7157 東証プライム市場)

ライフネット生命の「定期死亡保険」「終身医療保険」「終身がん保険」 6月1日より契約年齢を80歳に拡大

シニア層の病気やケガのリスクに備え、保険料を抑えたプランも選択できるように

ライフネット生命保険株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:横澤淳平)は、「定期死亡保険」「終身医療保険」「終身がん保険」について、お申し込みいただける契約年齢の上限を従来の70歳から80歳まで引き上げ、2026年6月1日に販売を開始したことをお知らせします。なお、今回これらの3商品について、その年代の方々が毎月の保険料負担を抑え、万が一の場合や病気やケガのリスクに備えられるように、小さい保障のプラン選択も可能となりました*1。

保険で病気やケガなどのリスクに備え、安心して充実した生活を



定期死亡保険
終身医療保険
終身がん保険
**最大80歳まで
申し込み可能に!**

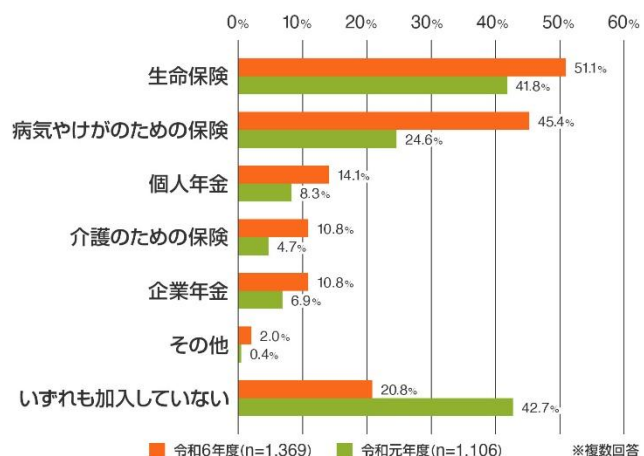
小さい保障の
プランができたので
**月々の保険料を
抑える選択肢も!**

■シニア層の保険の必要性

一般的に年齢が上がるにつれ病気やケガのリスクが高まりますが、日本の公的医療保険制度には「高額療養費制度」があり、特に70歳以上のシニア層は自己負担限度額が低く抑えられているため、大きな備えは必要ないと考えられがちです。

しかし、内閣府の調査では、**70歳以上の死亡保険(生命保険)や医療保険(病気やケガのための保険)に加入している割合は増えており、民間保険などに加入していない人の割合は大きく低下しています。**このことから、公的医療保険制度と預貯金だけでは

老後に備えた民間保険等の加入状況(70歳以上)



出典:内閣府「高齢者の経済生活に関する調査」
令和元年度、令和6年度調査をもとに、ライフネット生命にて加工して作成

十分賄えないと考え意識的に備えを進めるシニア層が増えている実態がうかがえます。

また、当社が実施した「[親の入院・通院・介護に伴う子の負担実態調査](#)」では、親世代の約 4 割が入院などへの事前の備えがなかったことや、子世代の約 6 割が親の支援のために自身の貯蓄の切り崩しや貯蓄ペースを落としてお金を捻出している実態も明らかになりました。[子世代が考える「親が準備していて良かったもの」の第 1 位は「保険への加入」となっており](#)、シニア層が自ら保険で備えることは、ご自身の安心のみならず、ご家族(子世代)の暮らしを守ることに繋がります。





■ 保険料を抑えたプランで備えられるように

一般的に年齢が高くなることで病気などにかかるリスクが上昇するため、生命保険の保険料は多くの場合同じ保障内容でも契約年齢が上がるほど高くなります。[シニア層の方の毎月の保険料負担を少しでも抑え無理なく保障を備えられるように](#)、今回契約年齢の上限を引き上げる 3 商品について小さい保障のプランから選択できるようにしました^{*1}。

保険商品	契約年齢	最低保障金額 ^{*1}
定期死亡保険	18 歳～80 歳	(66 歳～70 歳) 保険金額 200 万円から設定可能 (71 歳以上) 保険金額 100 万円から設定可能
終身医療保険^{*2}	18 歳～80 歳	(66 歳以上) 入院給付金日額 3,000 円から設定可能
終身がん保険^{*2}	18 歳～80 歳	(66 歳以上) がん診断一時金 50 万円から設定可能

※こちらに記載されている内容は、保障内容の概要です。保険商品の詳細は[ウェブサイト](#)でご確認いただけます。

■ 加入例

保険商品	算出条件	71 歳・男性	71 歳・女性
 ライフネット生命の 定期死亡  保険	保険金額: 100 万円 保険期間・保険料払込期間: 10 年	月額保険料 3,132 円	月額保険料 1,629 円
 ライフネット生命の 終身医療  保険	エコノミーコース 入院給付金日額: 3,000 円 保険期間・保険料払込期間: 終身	月額保険料 3,244 円	月額保険料 2,736 円
 ライフネット生命の 終身がん  保険	ライトコース がん診断一時金: 50 万円 保険期間・保険料払込期間: 終身	月額保険料 2,875 円	月額保険料 1,615 円

保険料はライフネット生命の「[10 秒見積り](#)」で生年月日と性別を入力するだけでご確認いただけます。

*1 [ご契約者さまは契約状況によって選択できる最低保障金額が異なります。](#)

*2 終身医療保険、終身がん保険について、それぞれ、[終身医療保険レディース](#)、[終身がん保険レディース](#)も同様の取り扱いとなります。

■ネットで保険に入りたいすべての人に最高の保険体験を届ける

「ネットで保険に入りたいすべての人に最高の保険体験を届ける」ことを目指していくライフネット生命としては、今回の商品改定によるシニア層への安心のお届けに留まらず、今後、マイナンバー制度の活用と AI の融合によって手続きの不安を解消することで、「ネットで入る保険だから、むしろ安心できる」と思っていただけの商品・サービスを、「正直に、わかりやすく、安くて、便利に。」のマニフェストに基づき提供してまいります。

ライフネット生命について URL: <https://www.lifenet-seimei.co.jp/>

ライフネット生命は「正直に経営し、わかりやすく、安くて便利な商品・サービスを提供することで、お客さま一人ひとりの生き方を応援する」という経営理念を、「ライフネットの生命保険マニフェスト」にまとめ、営業開始から一貫してお客さま視点に立った生命保険をお届けしています。オンライン生保のリーディングカンパニーとして、デジタルテクノロジーを活用しながら、「安心して、未来世代を育てられる社会」の実現を目指します。

会社及び商品の詳細は <https://www.lifenet-seimei.co.jp/> をご覧ください。
株主・投資家向けの情報は <https://ir.lifenet-seimei.co.jp/ja/> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先
広報/IR 03-5216-7900